

平成20年9月定例会会議録（第2号）

平成20年9月4日 木曜日 午前10時00分開議

佐々木 謙 二 議長 町 田 義 昭 副議長

出席議員（18名）

1番	竹 田 博 一	議員	2番	鈴 木 悟 司	議員
3番	我 妻 昇	議員	4番	大 道 寺 信	議員
5番	谷 口 栄 子	議員	6番	蒲 生 光 男	議員
7番	町 田 義 昭	議員	8番	安 部 隆	議員
9番	渋 谷 佐 輔	議員	10番	高 橋 孝 夫	議員
11番	大 沼 久	議員	12番	藤 原 民 夫	議員
13番	鈴 木 良 雄	議員	14番	小 関 勝 助	議員
15番	鈴 木 武 次	議員	16番	鈴 木 新 助	議員
17番	蒲 生 吉 夫	議員	18番	佐々木 謙 二	議員

欠席議員（0名）

説明のため出席した者

内 谷 重 治	市 長	新 野 潔	副 市 長
	総務課長兼選挙管		
飯 澤 常 雄	理委員会事務局長	平 英 一	財 政 課 長
遠 藤 健 司	企 画 調 整 課 長	松 木 英 司	税 務 課 長
浅 野 敏 明	市 民 課 長	中 井 晃	健 康 課 長
船 山 祐 子	福 祉 事 務 所 長	高 橋 信 夫	会 計 管 理 者 兼 会 計 課 長
矢 久 保 浩	消 防 主 幹	飯 田 武 志	監 査 委 員
田 中 勝 男	教 育 委 員 長	大 滝 昌 利	教 育 長
遠 藤 誠 一	選 挙 管 理 委 員 会 委 員 長	鈴 木 榮 一	農 業 委 員 会 会 長
遠 藤 正 明	農 林 課 長	齋 藤 理 喜 夫	商 工 観 光 課 長
鈴 木 一 則	建 設 課 長	平 進 介	管 理 課 長
那 須 宗 一	文 化 生 涯 学 習 課 長	鈴 木 要 一 郎	農 業 委 員 会 事 務 局 長
渡 部 政 明	水 道 事 業 所 長	佐 藤 孝 博	学 校 給 食 共 同 調 理 場 長
青 木 邦 彦	監 査 委 員 事 務 局 長		

+

事務局職員出席者

松本 弘	議会事務局長	小関 浩幸	補	佐
五十嵐 恵美子	庶務係長	塚田 知広	主	任

議事日程（第2号）

平成20年9月4日 木曜日 午前10時00分開議

日程第 1 市政一般に関する質問

6番	蒲生 光男	議員
3番	我妻 昇	議員
8番	安部 隆	議員
17番	蒲生 吉夫	議員
9番	渋谷 佐輔	議員

本日の会議に付した事件

議事日程（第2号）に同じ

+

+

+

開 議

○佐々木謙二議長 おはようございます。

これより本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の通告議員はございません。よって、ただいまの出席議員は定足数に達しております。

本日の会議は、配付しております議事日程第2号をもって進めます。

日程第1 市政一般に関する質問

○佐々木謙二議長 日程第1、市政一般に関する質問を行います。

なお、質問の時間は答弁を含めて60分以内となっておりますので、ご協力をお願いいたします。

それでは、順次ご指名いたします。

蒲生光男議員の質問

○佐々木謙二議長 順位1番、議席番号6番、蒲生光男議員。

(6番蒲生光男議員登壇)

○6番 蒲生光男議員 おはようございます。

本定例会には10名の議員の発言予定がございますけれども、まずトップを切って質問いたしますので、市長並びに関係課長には明瞭なる答弁をお願いしておきたいと思っております。

いろいろあった北京オリンピックも終わり、間もなくパラリンピックが開催されます。私が

関係しているトライアスロン競技では、競技経験2年の井出樹里選手がゴール直前でかわされたとはいえ5位に入賞しました。これは快挙であり、日本トライアスロン連合としても大変な収穫であったと思います。

井出選手の所属する飯島監督は、「井出は朝起きてから寝るまで強くなることと速くなることしか考えない」と話しています。世界のトップ選手は、スイム1.5キロ、バイク40キロの後の10キロマラソンを30分を切って走るほどのスピードを持っています。表彰台に上がるのは至難ではありますが、これからの活躍を期待したいと思います。

さまざまな感動もありましたが、中でも北島選手の2種目2大会制覇やレスリング吉田選手の金をとった後のバック転はすごいと思いました。長井市もまだまだスポーツに対し力を入れて、健康で明るく生活できる環境をつくれるよう努力していく必要があるのではないかと思います。次第でございます。

さて、最初の質問は、市町合併についてであります。市長の合併に関する考え方をお聞かせいただきたいと思っております。

議会では、6月20日、合併問題を考える上で本市の行財政の状況、近隣市町の状況、合併した自治体の事例等の調査研究を行い、将来の長井市のあり方を検討することを目的として特別委員会を設置しました。今までも米沢、長井、川西との2市1町法定協議会が破綻し、その後の2市2町についてもついえました。

「合併は3市5町しかない」と言われた中での構想も見ることがなく、事実上無理な状況であります。その都度首長の選挙で考えが変わり、それにより合併が翻弄されてきたと思っております。

新法の期限も残り少なくなり、特別委員会としては何らか結論づける活動期間を12月までとしております。本当に時間がない中での活動であり、市長の考え方と異にして活動しても何ら

+